

●みどりパート

もう、お姉ちゃん達ばかり任務に行つて……つまんない！

一人で特訓するのももう飽きちゃったよ。あたしだつてもう立派な忍なんだから、一緒に連れて行ってくれても…

(SE: 樹からの落下音)

ひゃああつ！ あ痛たた…足踏み外しちゃった。こ、これはちよつとした気の緩みだよね。いつもならちゃんできてるし、うん

…ん？ 何だか地面が柔らかいような。あつ、やばっ！ 男の子を下敷きにしちゃってる！

君：君！大丈夫？…ほつ、怪我はないみたいだね。よかった

痛い思いさせちゃってごめんね。君は村の子？ ……そうか

あたしはみどろつて言つた。これでも忍の端くれだよ。い、今はちよつと失敗しちゃつたけど……えへへ

君、ちよつと顔が赤くない？ まさか、やつぱりどこか怪我してた？ 違つ？ あ、もしかしてあたしに惚れちゃつた？

お尻が大事な所に当たつて……それで恥ずかしかったの？ もう！ 男の子つて皆助平なんだから
そんなだからお侍さんもお殿様も、簡単にくノ一に負けちゃ……

はっ。これって桃色の術を特訓する良い機会…？ もし上手く使えるようになったら、きつとあたしもお姉ちゃん達と任務に…

ね、ねえ、君。そんなにあたしが気になるなら、いい事してあげてもいいよ？

そうだよ。今君が考えちゃった、楽しくて気持ちいい事。ここなら君以外の村の人もいないみたいだし

何で遠慮しちゃうかな。好みの女の子にしてもうえる機会なんて中々ないんだよ

見栄なんて張らなくていいよ。ほら、君のおちんちんは……ん……こかなつと

「やったあ、捕まえた！ はい、おちんちん君にちは」

んふふ。あたしもよく他人にちっちゃくて可愛いって言われるけど、君のおちんちんもちっちゃくて可愛いね

まだふにふにしているというやうに、ぬにぬにするのに丁度良くて……あ、ちよつと！ 暴れちゃ駄目だよ！ なんもう駄目だしてしまふのだ

そういう聞き分けのない悪い子は……ちよちよちよちよー

あははおちんちんもこちょこよされるとこそばゆいんだね。ピクンピクンって跳ねちゃって可愛い！

ほらほら、こちよこちよこちよー。こちよこちよこちよー。ふふふ。やめててまたまた、強^{ガツ}がつちやて。本当は嬉しいんでしょ？

いいいよ。そんな強がり言えなくなっちゃうくらい、桃色の術で虜にしちゃうんだから

こうやって、おちんちんを下の方から上の方までぎゅーってして搾り上げたら…ん…んんっ…
 いっくでしょ？

はあ…あたしの言った通りにお射精してくれるなんて、お手々の術は成功だね。えへへん…でもまだ中に精液が残ってないかな？

最後までぐちゅぐちゅって絞り出してあげるから、あたしのお手々に残さずお射精させて貰おうね

ぐちゅぐちゅ、ぐちゅぐちゅ…奥に残ってる精液さん、出てこようね……ぐちゅぐちゅ、ぐちゅぐちゅ…あはは、出た出た

これでもうおちんちんはすっきりしたかな？…うん、お疲れ様

君はもうみどりのお手々が大好きになっちゃったね。うんうん、良かった良かった

でも素直になつて貰うのにはちよつと時間が掛かっちゃったかな

お射精の量もお姉ちゃん達だったらもつとびゅーびゅーして貰えるだろうし、大人に効くかもわかんないし…これはもつと頑張つて特訓しなくちゃ

それで、お姉ちゃん達に認めてもらつてもつといっぱい一緒に任務に連れて行つてもらうんだから！

それまでは…ねえ君。あたしの特訓、付き合つてもらえるよね？

君のおちんちんはもうみどりのお手々、大好きになつたもんね？

えへへ。おちんちんの好きな場所、またいっぱい弄っちゃうからね